

## 平成 27 年 2 月定例会一般質問事項

発言順位 1                      24 番 岡                      實 議員 (一問一答)

### 1 中心市街地の活性化について

#### (1) JR 磐田駅前賑わいづくり提言書

昨年 12 月 26 日に「JR 磐田駅周辺賑わいしかけ特別委員会」から「JR 磐田駅前賑わいづくり提言書」の提出があった。提言書の中心市街地活性化策についての具体的な提言内容、評価と課題、問題点、今後の対応は。

#### (2) 中心市街地活性化基本計画

平成 23 年 11 月議会の一般質問で答弁がありました「磐田市中心市街地活性化基本計画」の実施結果の検証、公表の時期、新たな施策への反映は。

#### (3) 産業振興計画

磐田市産業振興計画は、計画期間が平成 24 年度から 5 年間で、「社会情勢や経済状況の変化に対応するため、毎年、事業の見直し（ローリング）を実施していきます」とあるが、現状と評価、まち中の賑わいを取り戻す継続的な取り組みの考え方、27 年度以降の施策と方向性は。

#### (4) 情報化施策

観光や商工振興、防災などで活用が広がっている「公衆無線 LAN」の設置について、県内の市町でも設置が進んでいると聞くが、その概要と県内の状況、市の設置についての考え方、課題、問題点と今後の方向性は。

#### (5) (仮称)まちづくり会議

大学が自治体や産業界と連携し、地域の活性化や課題解決を目指す取り組みを活発化させていると聞くが、産官学（高校生を含む）連携による「(仮称)まちづくり会議」の開催と若者の知恵と工夫による新たな施策の展開について、考え方、課題、問題点、今後の展開は。

(6) イベント

現在、「軽トラ市」が定期的で開催されていますが、完成後の磐田駅北口広場を含む商店街の活性化の各種行事・イベントの定期的な開催について、考え方、地元商店会や各種団体との連携、課題、問題点、今後の展開は。

(7) ポイントカード

消費者、加盟店にもメリットがあり、失効するポイントを地方自治体や慈善団体などに寄付する仕組みで地域貢献につながるポイントカードの導入について、考え方、課題、問題点は。

(8) コンパクトシティー

郊外から町の中心部に人や都市機能を集める「コンパクトシティー」づくりの施策の展開について、中心市街地の再生にも寄与すると思われるが、その概要と考え方、今後の方向性は。

(9) 総合戦略の策定

人口減少の克服と地方創生の実現のため、「地方人口ビジョン及び地方版総合戦略の策定」を平成27年度中に実施する計画であり、地方版総合戦略は、平成27年度から5カ年の「政策目標・施策の策定」とある。中心市街地の活性化の取り組みも含まれると思うが、中心市街地活性化の位置づけ、策定の方向性、今後の取り組みスケジュール、市の総合計画との関わりは。

(10) 施策の調整

中心市街地活性化については、部内的には色々な部門間の絡みや、いくつかの施策の重ね合わせ、長期的な取り組みや短期的な取り組みなどもあり、同時期に重層的で複合的な施策の展開が必要になると思われる。秘書政策課などが中心となって、中心市街地活性化について、総合調整役の機能を果たすべきと思うが見解は。

## 2 磐田市の諸課題について

### (1) 寺谷用水路の転用

寺谷用水のパイプライン化後の用水路の撤去工事の区域と概要、市への移管の状況と実施状況、自治会要望と道路の舗装工事についての考え方と今後の展開は。

### (2) 暮らしのガイドブック

今年の4月から子ども・子育て支援新制度などが新たにスタートする。改訂版の「暮らしのガイドブック」の発行についての考え方、発行時期は。

### (3) 竜洋地区の公共施設見直し計画

竜洋体育センターと竜洋老人福祉センターの撤去工事を含めた竜洋北保育園と竜洋西保育園の再編計画の現状と今後の計画、課題、問題点は。

学習等供用施設竜洋会館（学供会館）の再配置計画の現状と今後の計画、課題、問題点は。